

がん化学療法レジメン

レジメン番号:C16-06c1 胃がんラムシルマブ+PTX療法

投与日		投与経路	投与時間
day1,15	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)		
	1 グラニセトロン注 1mg+デキサメタゾン注 6.6mg+ファモチジン注 20mg	div	30分
	2 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開
	3 ラムシルマブ 8mg/kg+生食 250mL	div	60分
	4 生食 100mL(3クール目以降は生食50mLをフラッシュ)	div	60分
	5 パクリタキセル(PTX) 80mg/m ² +生食 250mL	div	60分
	6 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開
day8	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)		
	1 デキサメタゾン注 6.6mg+ファモチジン注 20mg	div	30分
	2 生食 50mL	div	30分
	3 パクリタキセル(PTX) 80mg/m ² +生食 250mL	div	60分
	4 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開

28日間を1コースとして、上記を施行する。

ラムシルマブ投与 30分前までにジフェンヒドラミン錠 10mgを5錠内服。

ラムシルマブ:初回は 60分、初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分まで短縮可。